

理論機関誌創刊号目次

- | | | |
|---|--------------------------|------|
| 1 | イグレン理論誌の発行にあたって | 芝 忠 |
| 2 | イグレン 30 年から学ぶこと | 芝 忠 |
| 3 | 地域活性化私論 私の秋田移住の 7 年間 | 宮川 豊 |
| 4 | 国際協力機構 (JICA) 本邦研修実施報告 1 | 加藤文男 |

理論機関誌第 2 号目次

- | | | |
|---|--------------------------|------|
| 1 | 「脱原発」で考える 第 32 回定期総会記念講演 | 金子和夫 |
| 2 | 「中小企業振興条例」の具備すべき内容とは何か | 愛 賢司 |

理論機関紙第 3 号目次

- | | | |
|---|------------------------------------|------|
| 1 | 異業種交流シフト 21 と企業視察研修会について | 有村千里 |
| 2 | 「神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進条例」の
充実のために | 愛 賢司 |
| 3 | 学生は中小企業の広告をどう評価しているか | 芝 忠 |
| 4 | 新しい時代の茶の湯 | 渋谷英明 |
| 5 | 国際協力機構 (JICA) 本邦研修実施報告 2 | 加藤文男 |

理論機関誌第 4 号目次

- | | | |
|---|--------------------------|------|
| 1 | 公設試験研究機関の役割に関する考察 | 芝 忠 |
| 2 | モノづくりの効率化へ向けて | 山本俊夫 |
| 3 | フクシマ復興応援ネットワークの支援活動報告 | 加藤文男 |
| 4 | 県内の「中小企業振興条例」の到達点と今後の課題 | 愛 賢司 |
| 5 | 国際協力機構 (JICA) 本邦研修実施報告 3 | 加藤文男 |

理論機関誌第 5 号目次

- | | | |
|---|----------------------------|-------|
| 1 | 地球温暖化による極端気象に対応した水災害警報システム | 伊藤幸彦 |
| 2 | 重心位置測定器を開発して「特許をとれたぞ！」 | 横須賀健治 |
| 3 | わが国の異業種交流活動の発展史 その 1 | 芝 忠 |
| 4 | 身近な環境と健康 1 | 早川成昭 |
| 5 | 国際協力機構 (JICA) 本邦研修報告 4 | 加藤文男 |

理論機関誌第 6 号目次

- | | | |
|---|----------------------|------|
| 1 | わが国の異業種交流活動の発展史 その 2 | 芝 忠 |
| 2 | 身近な環境と健康 | 早川成昭 |
| 3 | 「中小企業振興条例」と「経済民主主義」 | 愛 賢司 |

理論機関誌第7号目次

- | | |
|-------------------------|------|
| 1 大型モータ修理技術の一大革命 | 藤本俊美 |
| 2 コラム集「春夏秋冬」その1 | 宮川 豊 |
| 3 現代 IT 社会におけるイグレンの存在価値 | 橋本真幸 |
| 4 わが国の異業種交流活動の発展史 その3 | 芝 忠 |
| 5 テクニカルショウヨコハマ 2018 に参加 | 芝 忠 |

理論機関誌第8号目次

- | | |
|------------------------------|-----------|
| 1 「高周波衝撃弾性波法」による非破壊調査システムの開発 | 伊東 修 石川常夫 |
| 2 マス・カスタマイゼーション化を実践する宝電機工業 | 加藤文男 |
| 3 コラム集「春夏秋冬」 その3 | 宮川 豊 |
| 4 北海道地震に遭遇して | 芝 忠 |
| 5 製造業の品質不正問題を考える | 加藤文男 |

理論機関誌第9号目次

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 1 ロボット・ドローンセンターで減災防災社会に貢献 | 伊東 修 石川常夫 |
| 2 コラム集「春夏秋冬」 その3 | 宮川 豊 |
| 3 ものづくり交流・制作研究会報告 | 芝 忠 國重正雄 |
| | 岡田 俊 加藤文男 |
| 4 最近の資材購買と海外調達事情 | 加藤文男 |

編集後記

今回は創業100周年を目指して小田原にて主要な段ボール工場を展開する尾下紙業株式会社の尾下代表取締役にご投稿を頂きました。尾下代表取締役は、海老名サロン及び尾上町サロンの常連です。段ボールの歴史や構造に関する解説と共にカッティングプロッターを導入した新しい事業に関する報告もあります。

一昨年、昨年と、製造業や建設業の品質不正が新聞紙上で大きく問題になりました。戦後大変評判の良かった製造業にも心にゆるみが出たのかもしれない。シリーズ「現場力の再構築を目指して」を掲載開始します。まずは「基本に戻ろう企業経営」として経営理念を取り上げました。

次号第11号は、2020年6月を発行予定しています。できるだけ広い範囲から自由な内容で多くの方々のご投稿を歓迎します。

締め切りは、2020年5月15日です。 (加藤文男記)